

YMFG NEWS RELEASE

2020年1月27日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
国立大学法人 山口大学

地域スタートアップの支援に関する 山口フィナンシャルグループと山口大学の共同取組みについて

山口フィナンシャルグループ（社長 吉村 猛）は、国立大学法人山口大学（学長 岡 正朗）と、山口大学発のスタートアップ企業を育成・支援する取組みを共同で実施することとしましたので、お知らせします。

1. 主な取組み事項

- (1) 山口フィナンシャルグループは、山口大学の現役学生・教職員・卒業生を主な投資対象とする投資ファンド「Fun Fun Drive 投資事業有限責任組合」を設立し、山口大学発ベンチャーを始めとする地域のスタートアップ企業へのリスクマネー供給を促進します。
また、山口大学において行う本取組みに関する支援や運営を連携して行います。
- (2) 山口大学は、「スタートアップイベント」や「起業関係教育プログラム」の実施により、起業マインドの醸成を支援するとともに「ベンチャー起業支援室（仮称）」を大学内に設置し、在学中の現役学生・教職員・卒業生の起業家を支援します。

2. 趣旨

- 近年、産業構造の多様化が進む中、山口フィナンシャルグループと山口大学は新たな産業基盤の創出と知の集積を図ることを目的として、地域スタートアップの立ち上げ及び成長を支援し、持続的なエコシステム構築に向けた共同取組みを実施することとしました。
- 具体的な施策として、山口フィナンシャルグループは、2019年4月より開始しております中期経営計画に掲げる「金融モデルの”SHINKA”（深化・進化）」の一環として、シードステージ・アーリーステージにある山口大学発ベンチャーを主な投資対象とする投資ファンド「Fun Fun Drive 投資事業有限責任組合」を本日付で設立しました。これにより、創業初期段階にある地域のスタートアップの資金調達環境を整備すると共に、事業拡大に向けた伴走支援を行うことで、エコシステム構築を促進します。
また、「Fun Fun Drive 投資事業有限責任組合」は、山口大学の現役学生・教職員教員に加えて卒業生のスタートアップを投資対象とすることで、山口にゆかりのある起業家の成長を支援し新たな産業基盤の創出と知の集積を図ります。
- 山口大学は、幅広い分野の専門家を多数擁し、高度な知識を集積する地域における知の創出拠点として産業振興への寄与に取り組んできました。また、社会ニーズを踏まえて、現代におけるイノベーションの創出基盤となるデータサイエンス教育や知的財産教育を必修化するとともに、次世代を担う才能豊かな学生が、新たな価値を生み出す創造性を育むため、ベンチャースピリット養成のための教育プログラムにも着手しています。

- ・こうした背景をもとに、「スタートアップイベント」や「起業関係教育プログラム」の実施により、志高く課題にチャレンジする起業マインドの醸成を支援・拡充していきます。また、在学中の学生・教職員・卒業生のスタートアップ起業相談や、経営相談の窓口として、新たに「ベンチャー起業支援室（仮称）」を大学内に設置します。これにより、山口大学と山口フィナンシャルグループは連携して、起業を志す者を支援する仕組み作りを行います。
- ・山口フィナンシャルグループと山口大学は、連携して地域における新たな産業基盤の創出と知の集積の加速を目指します。

3. 取組み概要

(1) 投資ファンドの概要

名 称	F u n F u n D r i v e 投資事業有限責任組合
名称の由来	①F u n=楽しい。面白い。スタートアップや起業はワクワクする。 ②F u n D=ファンド。ファンディング。資金調達 ③D r i v e=駆動させる。駆り立てる。 起業家の熱意・やる気を徹底的に高める。
ファンド総額	3億円
目 的	山口大学発ベンチャー、山口大学の現役学生・教職員・卒業生を主要メンバーとするスタートアップ、または山口県・広島県・福岡県に主要拠点を有するベンチャー企業（シードステージまたはアーリーステージ）に対するリスクマネーの供給及び伴走支援を目的とする。
組合員構成	(有限責任組合員) 山口フィナンシャルグループ・山口銀行 (無限責任組合員) 山口キャピタル
設 立 日	2020年1月27日
存 続 期 間	2029年12月31日
業務運営者	山口キャピタル

(2) 山口大学ベンチャー起業支援室の概要

名 称	ベンチャー起業支援室（仮称）
設置場所	山口地区 学生支援センター内 宇部地区 産学公連携センター内
設置時期	2020年4月（予定）

以 上

【本件に関するお問合せ先】

山口フィナンシャルグループ 投資共創部 担当：森本・金子・立山

TEL：(083) 223-4963